

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

神田 基史

1. 授業の概要(ねらい)

教育学演習Iで選択した特別支援教育及びその周辺の分野に関する自分の研究課題について、実際に実験・調査・事例研究等を実施し、自分のデータを収集・分析することにより理解をさらに深める。

研究課題によっては、演習Iの発表・討論で明らかになった問題点に対して更に学修を深め、改善する手立てを考え実際に試みる研究を行う。発表・討議を踏まえ課題研究報告書をまとめ、発表会でプレゼンテーションする。

2. 授業の到達目標

発達障害、不登校、虐待、非行などを含む特別支援教育及びその周辺の分野に関する文献を収集し、概要をまとめることができる。

調査(見学・インタビューなど)や事例研究等の研究方法を実施することができる。

発表・討論などを通して、意見を述べる・意見を聞く・質問するなど研究の基本となるスキルを身につけることができる。

卒業研究につながるように成果を報告書としてまとめる。

3. 成績評価の方法および基準

発表30%、レポート・課題研究報告書50%及び討論への参加状況20%の割合で、総合評価を行う。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは使用しない。

参考文献

参考文献は、各自の研究内容に応じて適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

特別支援教育に関連した施設や学校等の見学あるいはボランティア活動などフィールドワークに積極的に取り組むこと。

6. その他履修上の注意事項

特別支援教育に関心があり、討論に積極的に参加する意欲のある学生の受講を希望する。特に今期は、文献・インターネット等で収集した情報をまとめるだけでなく、さらに調査、実験、事例研究など研究方法を工夫して自分の知見を得る努力をしてほしい。

7. 授業内容

【第1回】 演習Iと同様に各学生が発表し、それを受けて全員で討論を行う。実験・調査・事例研究等の研究方法については、演習I・IIにおいて必要に応じて説明する。

授業の進め方、発表の方法について(1)

【第2回】 授業の進め方、発表の方法について(2)

【第3回】 研究計画の発表・討論(1)

【第4回】 研究計画の発表・討論(2)

【第5回】 研究計画の発表・討論(3)

【第6回】 研究計画の発表・討論(4)

【第7回】 研究計画の発表・討論(5)

【第8回】 研究計画の発表・討論(6)

【第9回】 研究結果の発表をもとに協議する(1)

【第10回】 研究結果の発表をもとに協議する(2)

【第11回】 研究結果の発表をもとに協議する(3)

【第12回】 研究結果の発表をもとに協議する(4)

【第13回】 研究結果の発表をもとに協議する(5)

【第14回】 研究結果の発表をもとに協議する(6)

【第15回】 まとめと報告書の提出